

日本の食の安全特別コース

Progress 日本食の安全特別プログラムの現状と展望

平成21年にアジア人財資金構想から始まった本プログラムは今年、9名の10期生を迎えました。産官学が一体になって進めてきた本プログラムだからこそ、10年目を迎えることが出来たのは言うまでもありませんが、今の日本社会が、優秀な外国人材を求めていることは確かで、近年企業の有能な人材不足が益々顕著になってきたのではないのでしょうか。外国人材の政治の議論をここで論じるつもりはないのですが、本プログラムの実践してきたことは、日本社会の発展に少なからず貢献できたのではないかと考えています。今後も企業が求める人材を確保するために、本コースのコンソーシアム企業として私費留学生の奨学金の支援を是非とも積極的にお願いしたいと思っております。日本の大学でこのような教育プログラムへの連携した支援は唯一無二であり、本プログラムを起爆剤に多くの分野で類似の支援・連携プログラムが始まり、自主的にグローバル人材の確保が進むことを願っております。他方で、本プログラムでは日本人学生への支援も実施しております。

TOEIC® L&R 900点近い学生が、グローバル人材になるために優秀な留学生と一緒に安全性を追求しながら実践的な食品製造技術を学んでおります。話は飛びますが、相撲は徐々に国際化しつつあるスポーツです。色々なスポーツに外国人が参加することは普通ですが、相撲となると日本の文化を重んじる国技であるため、礼儀や態度が模範的であることが求められます。外国人力士が礼儀を守らないことで問題となることがありますが、外国人を相撲に迎える以上、相撲業界も可能な限り改革が必要であると考えます。多国籍社会として、守るべきものと改革すべきものを上手く仕分けることができることが求められており、これに成功した企業や業界が今後生き残れるのではないかと思います。

(田村教授)

Report 第8期生修了式・第10期生入学式

平成30年9月26日、香川大学農学部において学内外の関係者ご列席のもと、第8期生の修了式が執り行われました。5名の修了生は華やかな母国の民族衣装に身を包み、遠路はるばる海外より、そのご家族もご出席されました。和やかな雰囲気の中、算学長より修了生に学位記が授与され、お祝いと温かい激励の言葉が贈られました。修了生全員が既に日本国内の様々な企業への就職が内定しており、今後の実社会での活躍が大いに期待されます。



また、10月5日には第10期生9名の入学式が執り行われました。算学長、深井研究科長より新入生に歓迎と激励のお言葉を頂き、また、来賓の四国経済産業局吉岡様と日本ハム株式会社十河様より心温まるご祝辞も頂きました。新入生9名はこれから始まる日本での新たな出発に緊張しながらも、期待に胸を膨らませながら、頂いたお祝いの言葉に真剣に耳を傾けていました。

(樋口特命教授)

News 10周年感謝状贈呈式

日本の食の安全特別コースは平成21年に1期生を受け入れてから今年で10年が経ち、各方面のご支援のおかげをもちまして総勢50名ほどが本コースを修了いたしました。



10期生の入学式後に感謝状贈呈式を執り行い、これまでご支援いただきました関係機関、参画企業の皆様に10周年の節目を迎えるに当たり、感謝の気持ちを伝えるべく感謝状を贈らせて頂き、併せて今後(樋口特命教授)

Report 国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」の申請結果について

7月末に募集が行われ、9月上旬に国費3名、私費3名以上で文科省に申請した「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」の結果通知が先日届き、残念ながら「不採択」とのことでした。審査委員の所見では、「①企業の支援を受けてキャリア教育を積極的に行い、留学生の渡日前に日本語学習指導を開始するなどの支援策は評価できる。②日本企業にとってのプログラムのニーズは理解できるが、留学生の派遣国にとつてのニーズが明確でない。③日本人学生との共修については、研究室活動が中心であることから、実施主体のグローバル化への仕組みとしては不安がある。」とのことでした。

プログラムの趣旨に関しては、概ね評価されたと考えますが、②に関しては、申請書の書き方に問題があったのではないかと推測します。また、③に関しては、以前から指摘されていた事項なので今後、本プログラムのグローバル化への仕組み作りについて、検討・構築する必要があると考えます。力不足で関係者の皆様のご協力を無駄にする結果になりましたが、次年度も内容を精査し、再申請する予定です。今後ともご支援よろしくお願ひ申し上げます。

(川村教授)

Profile 第10期生の紹介

4ヶ国から9名の新入生を迎えました。それぞれがこれからの抱負を胸に目標に向かって取り組んで参りますので宜しくお願いいたします。

- フリガナ
- 氏名
- ニックネーム
- 最終学歴
- 出身国
- 今後の抱負



チョウ ケイカン
張景瀾 (CHANG, CHING HAN)
チョウさん
嘉義大学大学院
台湾出身

香川大学に入学できて心から感謝しています。日本食品産業の技術を学んで、食品業界の発展に貢献できるよう日本へ留学しました。日本の食品や文化などをもっと研究していきたいと思っています。

カンマシディセリ サランラット
KAMMERDITSISERI SARANRAT
ナットさん
カセサート大学卒
タイ出身

私は日本の食の安全特別コースのメンバーの1人であることを誇りに思っています。日本で働くことは夢と挑戦です。私は日本語の勉強と研究に全力を尽くし、日本での生活を楽しまします。

レ ティ ハ ミー
LE THI HA MY
ミーさん
ハノイ工科大学院卒
ベトナム出身

私は2年前に日本へ来たことがあります。そこで日本の文化と生活が好きになりました。だから香川大学で勉強できることは嬉しいです。日本で就職するために、たくさん事を学びたいです。

リ カイリン
李 海倫 (LI, HAILUN)
カイリンさん
浙江工商大学卒
中国出身

私は香川大学農学研究科で微生物生化学を勉強しています。日本に来てから日本と中国は食文化が違うことを知りました。将来、日本で働きたいので日本語や専門知識の勉強を頑張っています。

リ イハン
李 一帆 (LI, YIFAN)
イハンさん
浙江工商大学卒
中国出身

大学時代の専門は食品の安全です。これからの2年間はず、日本語をマスターして、研究を頑張ります。そしてコースを修了して、自分にとって良い仕事に就きたいと思っています。

グエン ティ クイン ホア
NGUYEN, THI QUYNH HOA
ホアさん
ハノイ工科大学院卒
ベトナム出身

Xin chao! (初めまして)、ホアと申します。ベトナムと日本の架け橋になりたいくて日本に来ました。高度な専門知識だけでなく、日本の文化や慣習を学べる本コースは私にとっても合っています。

パクディラット ポンパチャラ
PAKDEERAT, PONDPACHARA
テムさん
カセサート大学卒
タイ出身

私は日本が大好きで夢は日本に留学することでした。日本語は美しい言語で日本文化は素晴らしいです。本コースで勉強できることを大変光栄に思います。これから色々な経験をしたいです。

タンパタナラット ラタワン
TANPATTANARAT RATTAWAN
アンさん
カセサート大学卒
タイ出身

私の夢は世界中の人気がある食べ物を作ることです。日本の食品に興味があり、日本人はとても優しいと思います。夢の実現のために香川大学の食の安全特別コースでがんばりたいです。

ヨウ メイセツ
姚明雪 (YAO MINGXUE)
ユキさん
浙江工商大学卒
中国出身

私は食品科学について興味を持っており香川大学の日本の食の安全特別コースで勉強するために来ました。これから、社会に貢献できる人材になれるように一生懸命頑張っていきたいと思っています。